



平成 30 年 1 月 29 日

ドイツ、ミュンスター大学へ産業奨励館のレンガを寄贈

発送するレンガの説明をおこないます（1月31日（水） 10時～）

被爆 73 年目の今年、広島大学では「自由で平和な一つの大学」という建学の精神を継承し、基本理念のひとつである「平和を希求する精神」に基づき、ミュンスター大学（ドイツ）へ産業奨励館のレンガ破片を寄贈します。

本学とミュンスター大学との交流の歴史は古く、1951 年の森戸辰男初代広島大学学長の時代に植物の種子の寄贈を受けたことから始まります。近年では文学研究科と放射光科学研究センターを中心に学术交流を重ね、2012 年には原爆瓦の発送、2015 年には協働平和企画の実施、2017 年 2 月には大学間交流協定を締結しました。

2017 年 4 月にミュンスター大学のクヴァンテ副学長が本学を訪問した際に、具体的な交流企画の一つとして産業奨励館の被爆レンガの寄贈が決まり、以下のとおり、本学医学資料館から発送することとなりました。寄贈するレンガは 2 つで、2015 年 4 月 5 日に実施された広島県物産陳列館竣工 100 年平和祈念企画の際に原爆ドーム前の元安川から採取されたものです。

記

日 時：1 月 31 日（水） 10 時～10 時 30 分

場 所：霞キャンパス 医学資料館 2 階会議室（広島市南区霞 1-2-3）

【発送予定の壁産業奨励館外壁部のレンガ】



レンガ片（小）

縦 12 cm

横 15 cm

高さ 7 cm

重量 1.5 kg

レンガ片（大）

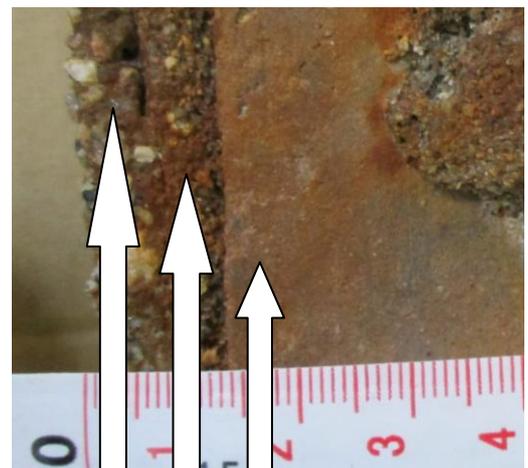
縦 15 cm

横 20 cm

高さ 7 cm

重量 3.5 kg

【外壁部レンガの横断面（三層構造）】



レンガ（荷重支持部）

モルタル層（厚み調整部）

洗い出し層（外壁の表面）

【本学とミュンスター大学の交流史】

- 1951～1952 年 森戸学長の企画した大学緑化運動に対するミュンスター大学の承諾
(本学緑化のため、ミュンスター大学から植物の種子を寄贈を受ける)
- 1993 年 8 月 広島大学にてルードヴィヒ・ジープ教授が講演
- 1996 年 6 月～1999 年 3 月 文学部の山内廣隆助教授(当時)が共同研究者としてミュンスター大学にて研究滞在
- 2001 年 3 月 ミュンスター大学物理学科のマルコス・ドナート教授が広島放射光国際シンポジウム(放射光科学研究センター主催)で招待講演
- 2001 年 7 月 文学研究科の近藤良樹教授(当時)と山内廣隆助教授がミュンスター大学に研究滞在
- 2002 年 3 月 文学研究科の山内廣隆助教授の招聘に基づきルードヴィヒ・ジープ教授が広島大学にて講演(日本学術振興会外国人研究者招聘事業)
- 2007 年 3 月 マルコス・ドナート教授に放射光科学研究センターの国際外部評価委員を依頼
- 2007 年 8 月 文学研究科の山内廣隆助教授がミュンスター大学に研究滞在
- 2010 年 3 月 日本学術振興会先端学術研究人材養成事業により、マルコス・ドナート教授を放射光科学研究センターに招聘。国際共同研究を開始
- 2010 年 9 月 南山大学で開催された国際シンポジウム「尊厳と価値」にて後藤弘志教授がミヒャエル・クヴァンテ教授の講義通訳を務める。また広島大学文学研究科大学院生の受け入れを要請
- 2011 年 9 月 ミュンスター大学物理学科が放射光科学研究センターの宮本幸治助教を招聘。共同研究およびセミナーを実施
- 2011～2012 年 ミュンスター大学へ原爆瓦の発送(広島大学原爆瓦発送之会 会長 嘉陽礼文 担当)
- 2012 年 3 月 放射光科学研究センターとミュンスター大学物理学科が部局間協定を締結(同年4月1日より発効)
- 2012 年 3 月 広島大学文学研究科とミュンスター大学第3学部(歴史・哲学)部局間協定を締結(調印のため山内研究科長に代わり後藤弘志教授が渡独)この協定に基づいて、これまでに大学院生2名が各1年間ミュンスター大学に留学
- 2013 年 2 月 放射光科学研究センターの奥田太一准教授(現:教授)と理学研究科博士課程の学生1名がミュンスター大学物理学科にて共同研究を実施。放射光科学研究センターとミュンスター大学の実験設備を相互に活用し、これまでに6編の国際共著論文を発表。2012年3月～2017年3月の間に放射光科学研究センター(理学研究科学生を含む)からミュンスター大学への派遣人数は7名。ミュンスター大学から放射光科学研究センターへの受け入れ人数は14名
- 2014 年 10 月 文学研究科の後藤弘志教授がミュンスター大学にて開催されたドイツ哲学会(会長:ミヒャエル・クヴァンテ教授)シンポジウムにて研究発表(招待)
(2014年より本学研究企画室シニアリサーチアドミニストレーター三代川典史がミュンスター大学との平和企画等共同プロジェクトの渉外担当)

- 2015年3月 広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター主催で後藤弘志教授がミヒャエル・クヴァンテ教授の招待講演を開催
- 2015年8月 被爆70年平和企画「歴史の思考ーヒロシマー」実施（ミュンスター大学でエド・サトミ氏がパフォーマンスを実施して本学三箇所映像を同時上映）。在大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館および在デュッセルドルフ日本国総領事館の後援名義使用の承認を得る
- 2016年7月 放射光科学研究センターの宮本幸治助教がミュンスター大学物理学科に滞在し、高効率スピン検出器ターゲットに関する国際共同研究を実施
- 2016年8月 文学研究科の後藤弘志教授がミュンスター大学ミヒャエル・クヴァンテ教授の招待により、ミュンスター大学に研究滞在
- 2017年2月 広島大学とミュンスター大学の間で大学間交流協定を締結
- 2017年4月 「平和2020」プロジェクト共同開催について基本的に同意。ミュンスター大学クヴァンテ副学長が本学越智学長表敬訪問。広島大学応用倫理学プロジェクト研究センター主催で平和に関する特別講演を開催

【お問い合わせ先】

広島大学国際室国際部 国際交流グループ 担当：嘉陽 礼文 TEL：090-1185-1620 FAX：082-424-4545
--

※お手数ですが準備の都合上、出席予定の報道機関の方は別紙のFAX送信票にて
広報グループまでご返送ください。 発信枚数：A4/4枚（本票含む）

(別紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部 広報グループ 行

ドイツ、ミュンスター大学へ産業奨励館のレンガを寄贈

日 時：1月31日（水） 10時～10時30分

場 所：霞キャンパス 医学資料館2階会議室（広島市南区霞1-2-3）

ご出席

ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 名)

電話番号 _____

誠に恐れ入りますが、上記にご記入頂き、1月30日（火）17：00まで
にご連絡願います。